A-1　最終報告書【10万円枠（2025年3月6日締切）／30万円枠（2026年3月6日締切）】

**第15回ユネスコスクールSDGsアシストプロジェクト**

**助成金利用報告書**（申請年度：2023年度、実施年度：2024年度～）

|  |  |
| --- | --- |
| 学校名 |  |
| 助成プロジェクト名 |  |
| 主な教科領域等 | 教科領域（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| キーワード  ※複数回答可 | 環境学習、国際理解、平和・人権、世界遺産・地域遺産学習、防災・減災教育、気候変動、その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 助成活動に参加した生徒数 | 学年　　　人 |
| その他の参加者数 | 地域住民・保護者（　　　人）その他（　　　　　　　　　　　　　） |
| 助成活動期間 | 年　　 月　 　日 ～　 　　年　 　月　 　日 |
| ※以下、文字制限はありませんので、具体的な活動の様子や成果が分かるように、記入してください。  ■助成活動内容（ねらい、目的を含めてご記入ください。）  ■自校の実践で工夫した点、特筆すべき点  ■成果①児童生徒にとって、具体的にどのような学び（変容）があり、どのような力を身につけたか。（児童生徒のコメント、感想もご記入ください。なお、感想文等を別途お送りいただいても構いません。）  ■成果②教師や保護者、地域、関係機関等に対するインパクト（例えば、発表会を通じて、保護者への啓発にもつながった等をご記入ください。また、コメント、感想があればそれもご記入ください。）  ■今年度の課題と今後の展望 | |

A-2　中間報告書【30万円枠の助成校のみ（2025年3月6日締切）】

**第15回ユネスコスクールSDGsアシストプロジェクト**

**助成金利用報告書**（申請年度：2023年度、実施年度：2024年度）

|  |  |
| --- | --- |
| 学校名 |  |
| 助成プロジェクト名 |  |
| 主な教科領域等 | 教科領域（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| キーワード  ※複数回答可 | 環境学習、国際理解、平和・人権、世界遺産・地域遺産学習、防災・減災教育、気候変動、その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 助成活動に参加した生徒数 | 学年　　　人 |
| その他の参加者数 | 地域住民・保護者（　　　人）その他（　　　　　　　　　　　　　） |
| 助成活動期間 | 年　　 月　 　日 ～　 　　年　 　月　 　日 |
| ※以下、文字制限はありませんので、具体的な活動の様子や成果が分かるように、記入してください。  ■助成活動の目的・ねらい（1年目）  ■助成活動内容  ■成果①児童生徒・教師・保護者・地域や関係各所にとって、具体的にどのような学び（変容）があり、どのような力を身につけたか。  ■自校の実践で工夫した点、特筆すべき点  ■プロジェクト2年目に向けた方策や展望 | |

B　実施アンケート　　※該当する項目に☑　をつけてください。

1. 本助成金を当初の申請書に沿った形で実施することができましたか。

　□予定通り実施できた　　　□一部予定が変更になった　　　□大幅に予定を変更した

　※変更となった場合は、その理由をお書きください。

1. 今後どのような分野のESDに取り組みたいですか（複数回答可）

□ 環境教育　　□気候変動　　□ 平和・人権　　□国際理解　　□世界遺産・地域遺産

□ 防災・減災　□その他（ 　）

1. 貴校におけるさらなるＥＳＤ活動の推進の為に必要な事は何ですか（複数回答可）

□ESD活動のための資料・情報収集

□ESDを学校全体で推進するための組織づくり

□時間的ゆとり

□専門家による指導支援

□他のユネスコスクールとの交流

□保護者との連携

□地域との連携

□教職員への研修（ユネスコスクールとは）

□教職員への研修（ESD for SDGs）

□教職員への研修（ICT活用）

□ESD活動のための継続的な費用　　　　 □カリキュラムの改善

□その他（　　　　　　　　　　　）

4. 国内で、一緒に活動できる学校やユネスコスクール同士のつながりはありますか。（複数回答可）

□ある（同じ地域の学校） 　　□ある（遠方の学校）　 　 □なし

【「なし」と答えた学校】交流を希望する学校があれば、交流してみたいですか。

□是非交流したい　　　□希望しない　　　□迷っている

　　　　　　　　　　　　　↓　　　　　　　　↓

　　　　　　　　　　　理由：

5. 海外で、一緒に活動できる学校やユネスコスクール同士のつながりはありますか。

□ある　 □なし

【「なし」と答えた学校】日本との交流を希望する学校があれば、交流してみたいですか。

□是非交流したい　　　□希望しない　　　□迷っている

　　　　　　　　　　　　　　　↓　　　　　　　　　↓

　　　　　　　　　　　理由：

6.　ESD活動において、地域社会との連携はありますか。（複数回答可）

　　□ある（ユネスコ協会・クラブ）　□ある（左記以外の団体）　　□なし

【「ある」と答えた学校】活動内容と連携相手の役割を教えてください。

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

【「なし」と答えた学校】

今後貴校のESD活動において、地域社会とどのように連携を行う予定か教えてください。

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

7. 今後、ESDの取組実践（小中高）を学ぶ教員向け研修会や、子どもによる発表会など、学校間交流の機会があれば、参加したいと思いますか。

【教員向け研修会】□はい　□いいえ　【子どもたちによる発表会】□はい　□いいえ

8. 現在、貴校で取り上げている国際デーを２つ以上教えてください。

9. 今後、アシストプロジェクトを支援してくださっている三菱UFJ銀行関係者が、貴校で金融経済教育の話/出前授業をする機会があるとしたら、希望しますか。

□希望する　□希望しない

10. 今後も本プロジェクトに参加したいと思いますか。

　□はい　　　　□いいえ　　　　□迷っている

　※上記回答の理由を教えてください。

11. その他、SDGsアシストプロジェクトについてお困りの点、改善点、要望などを自由にご記入お願いします。

どうもありがとうございました。

C　会計報告書

　第15期ユネスコスクールSDGsアシストプロジェクト助成金会計報告書

学校名

記入責任者氏名　　　　　　　　　　　　　　　㊞

電話：　　　　 　　　　FAX：

e-mail：

　●費目名ごとに決算額を合計してください。

　●費目名と領収書番号を対応させてください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 費 目 名 | 詳細 | 決算額 | 領収書番号 |
| 旅費交通費 | 小型バス　20,000×2台＝40,000  電車　　　　1,510×6人＝9,060 | ￥　49,060 | ①  　② |

（例）

【収入】

|  |  |
| --- | --- |
| **内訳** | **金額** |
| ユネスコスクールSDGsアシストプロジェクト助成金 | ￥ |
| その他 | ￥ |
| **合　　計** | **￥** |

【支出】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 費 目 名 | 使途(内容、単価、個数) | 決算額 | 領収書番号 |
| 諸謝金 |  |  |  |
| 旅費交通費 |  |  |  |
| 通信費 |  |  |  |
| 印刷製本費 |  |  |  |
| 消耗品費 |  |  |  |
| 雑費 |  |  |  |
| その他 |  |  |  |
| 合 計 |  |  |  |

D　領収書添付用紙　 ※ **原本は各学校で保管し、PDFデータのみお送りください。**

* 本用紙の領収書番号とC会計報告書の領収書番号が一致するよう貼付して下さい。
* 複数の領収証が重ならないように貼付してください。
* 枠が足りない場合は用紙をコピーし、領収書番号を連番に訂正してください。

|  |
| --- |
| 領収書番号① |
|  |
| 領収書番号② |
|  |